2020年度　親子料理教室 実施要領

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2020年3月吉日

公益財団法人学校給食研究改善協会

**〔1〕親子料理教室のねらい**

 (1) 食生活の課題を、親子で考え楽しみながら解決する場を提供すること。

(2) 子どもたちが食に関心をもち、食に関わる人々の活動を知り、正しい知識、調理に関する基本動作を学び、日常の食生活に応用する（含む、自ら調理）きっかけとなる調理体験を提供すること。

(3) 栄養教諭・学校栄養職員が、保護者や地域の人々との食育に関する連携を深める一助とすること。

**〔2〕方　針**

(1) 年間24都道府県で実施する。

(2) (公財)学校給食研究改善協会は、１県につき8万円を助成する。

(3) １回の参加者は、20～30名（目安）とし、3か所以上で実施する。

**〔3〕実施手順**

(1) 日時・会場・指導講師を決める。講師は、原則として地域の栄養教諭・学校栄養職員とする。

　　 　　　　　　　　　　　　　　【①親子料理教室助成申請書】を提出（原本郵送）・・・実施1か月前まで

※2回目以降は、【②親子料理教室計画書】　　　を提出（FAX）・・・実施1か月前まで

（2） **料理教室のねらいと実施対象の地域・学校の課題を考慮しながら、どんなテーマで実習を行うかを検討する。**

(3) 参加者へ日時・場所・持参物・当日のスケジュール等を案内する。

(4) 当日使用する実習用テキストを作成する。　　　　　【③実習用テキスト 雛型】

(5) 料理教室当日・・・開催にあたっては**料理教室のテーマ・ねらいを、参加者にわかりやすく伝える。**

実習用テキスト、④アンケートを配布、記入後アンケートを回収する。

（アンケートは保護者用・児童生徒用の雛型がHPからダウンロードできます。実施レシピ名を書き込んでお

使いください。独自に作ったものでもよいです。）

(6) 終了後1～2か月以内に、以下を提出する。

会場数か所分をまとめてご送付くださっても構いません。

 **・⑤親子料理教室実施報告書（報告書ごとに支出内訳と領収書コピーを貼付）**

 **・実習用テキスト**

**・④参加者アンケート**

※アンケートは協会内で管理し、個人を特定できる情報は外部に出しません。

・写真（料理の写真、調理風景の写真数枚）　＊プリントでもCD-RでもOK

 ※個人情報は厳重管理いたしますが、HP掲載不可の写真があればお知らせください。

・⑥受取書（団体名・署名・捺印）　　1都道府県まとめて1枚（会場毎の受取書は不要です）

**〔4〕関係書類一覧**

実施要領,①～⑦は当協会ホームページからダウンロードできます。

http://www.gakkyu.or.jp
＞「各種申請用紙」

ﾕｰｻﾞｰ名　　kaizen

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ　　 kyushoku

●親子料理教室　2020年度実施要領

①親子料理教室 助成申請書（兼 第1回実施計画書）

②親子料理教室 実施計画書（2回目以降の記入）

③親子料理教室　実習用テキスト雛型

④親子料理教室　アンケート

⑤親子料理教室　実施報告書

⑥受取書（助成金の領収書にあたるもの）

⑦親子料理教室へようこそ（参加の児童生徒に配布）